

年会費の改訂に関するお願い

2023年10月2日

(一社)日本熱処理技術協会

平素は、当協会活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

当協会では、長年にわたり「年会費の改訂」を大きな懸案事項と認識し、イノベーション委員会や企画検討委員会、理事会にて協議してきました。そして下記の検討と手続きを経て、会員の皆様に、「年会費の改訂」をお願いすることになりました。ご理解のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。

当協会では2003年（平成15年）に年会費を改訂して以来、現在に至るまで20年間、見直しをせずに会費を維持してきました。その間、消費税率の増加なども含め2011年以降赤字が続いていましたが、管理費などの削減努力等により2016年からは赤字を脱却するまでに至りました。ただその後も厳しい財務環境は変わらず、「イノベーション委員会」の2018年答申では、財務状況の徹底的な解析により他学会同様に会費増額の必要性が提案されました。

その後、社会的には2020年春より日本でも拡大したCOVID-19の影響を直接的に受け、講演会やセミナー等の開催が厳しくなり急激な協会収支の赤字が続き、回復基調の現在も正味財産の減少が続いております。この間、本協会では新たに企画検討委員会で対策を検討し、理事会を中心に財政再建策と共に健全な協会活動の在り方を検討しました結果、やはり会費制度改訂が必要であるとの結論に達しました。その後、会費改訂のための定款施行細則の修正内容が2022年第3回理事会で承認され、それらの経緯は2023年6月9日に行われた第46期社員総会において会費制度改訂として審議され、承認されました。

具体的な「会費の改訂」としては、維持会員の年会費を1口目25,000円から40,000円へと増額させていただき、2口目以上は1口20,000円として口数に乗じた額を40,000円に加算いたします。なお維持会員の年会費の増額をさせていただき一方で、個人会員である正会員の負担増を回避し、正会員の年会費を現行と同額、さらに若手の会員増強を同時に図る目的で、30歳以下の正会員の年会費は5,000円と減額しています。学生会員の年会費については、現行と変更ありません。

これらの変更点を反映させた改訂後の会費一覧表を、次頁に記載いたします。

維持会員の皆様にはご負担をおかけすることになり大変恐縮ですがご理解いただき、本改訂にご協力下さいますようよろしくお願いいたします。

協会活動におきましては、理事会、各委員会を中心に、関連学協会・工業団体との連携強化、学術面における新たな研究課題や人材育成を議論し、協会活動のさらなる活性化を目指した諸施策を開始しております。この度の「会費の改訂」による財政基盤の安定化をもとに、熱処理業界、学界のさらなる発展に資するべく、協会活動を強化してまいりますので、これまで以上にご理解とご協力をお願いいたします。

<現行と改訂後の年会費>

* 2024 年度から適用

年会費	正会員	維持会員	学生会員
現行	8,000 円	1 口目 ; 25,000 円 複数口 ; 20,000 円 x 全口数	3,000 円
改訂後	8,000 円 (31 歳以上) 5,000 円 (30 歳以下)	1 口目 ; 40,000 円 以後 20,000 円/口で増加	3,000 円

維持会員年会費の現行と改訂後の比較一覧表

(単位 ; 円)

口数	現行	改訂後	口数	現行	改訂後
1 口	25,000	40,000	13 口	260,000	280,000
2 口	40,000	60,000	14 口	280,000	300,000
3 口	60,000	80,000	15 口	300,000	320,000
4 口	80,000	100,000	16 口	320,000	340,000
5 口	100,000	120,000	17 口	340,000	360,000
6 口	120,000	140,000	18 口	360,000	380,000
7 口	140,000	160,000	19 口	380,000	400,000
8 口	160,000	180,000	20 口	400,000	420,000
9 口	180,000	200,000	21 口	420,000	440,000
10 口	200,000	220,000	22 口	440,000	460,000
11 口	220,000	240,000	23 口	460,000	480,000
12 口	240,000	260,000	24 口	480,000	500,000